

第4回和歌山県言語聴覚士会学術集会

多職種連携～STが果たすべき役割～

拝啓

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より県士会活動にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

昨年度に第3回和歌山県言語聴覚士会学術集会を開催し、たくさんの先生方にご参加いただき大盛況で終わることができました。今年度も第4回和歌山県言語聴覚士会学術集会を下記の日程で開催いたします。今回の学術集会もハイブリッド開催となりますので、是非会場にて皆様とお会いできるのを楽しみにしております。また、オンラインでも参加可能なのでたくさんの先生方のご参加をお待ちしております。

敬白

令和8年2月吉日

和歌山県言語聴覚士会 理事 学術局局长

医療法人裕紫会中谷病院 青木健太

記

1 日時等

日時 令和8年3月1日(日) 9:30～17:00

場所 和歌山勤労福祉会館プラザホープ 3F 特別会議室

開催方法 ハイブリッド開催(現地+オンライン zoom)

参加費 県士会会員:無料 県士会非会員(ST):5000円 他職種(ST以外):2000円 学生:無料

振り込み先 paypay 銀行 ビジネス営業部(005) 普通預金 3611371

県士会非会員(ST)、他職種(ST以外)の先生は参加登録後上記額の振り込みをお願いします。

振込手数料は、ご負担の程よろしくをお願いします。

2 プログラム

【新人一般演題】

座長:医療法人南労会紀和病院 尾藤博隆

「多発性ラクナ梗塞にて注意障害を呈した一例」

医療法人共栄会名手病院 廣田学美

「頭部外傷後に非流暢性失語を呈した一例」

医療法人南労会紀和病院 中西結子

「脳梗塞により発語失行を中心とした様々な言語症状を呈した症例」

公立那賀病院 福原康介

「左後大脳動脈領域脳梗塞後に純粹失読・記憶障害を呈した一例 -代償行動と回復過程の考察-」

公立大学法人和歌山県立医科大学附属病院 桑原楓

【小児一般演題】

座長：訪問看護ステーションみらい 中武夕真

「情緒反応へ配慮し構音訓練を優先した構音障害児の一症例」

社会医療法人スミヤ角谷リハビリテーション病院 木地郁恵

「特別支援学校における言語聴覚士の役割と実践―構音指導の1例を通して―」

和歌山県立和歌山さくら支援学校 小林祥子

【成人一般演題】

座長：公立大学法人和歌山県立医科大学附属病院 宮崎友理

「前頭葉病変による超皮質性感覚失語の一例」

独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター 中瀬通子

「完全側臥位法が有効であったパーキンソン病患者2例」

医療法人裕紫会中谷病院 青木健太

「骨棘を伴う嚥下障害に対する代償姿勢の検討」

公立那賀病院 静智弘

「地域リハビリテーション活動における言語聴覚士の役割」

公立大学法人和歌山県立医科大学附属病院 前島ちか

【教育講演①】

『地域で摂食嚥下を支えるために～地域からSTに期待すること～』

紀州リハビリケア訪問看護ステーション 代表取締役 作業療法士 寺本千秋先生

【教育講演②】

『病態に応じた摂食嚥下リハビリテーションの実践』

広島国際大学 総合リハビリテーション学部 教授 福岡達之先生

3 参加者に関する申し込みについて

お申込みは当会ホームページのイベント欄から、第4回学術集会を開いていただき、お申し込みページへお進みください。 URL：<http://www.wakayama-st.com/>

4 学術集会の注意事項について

- ・当日現地参加が難しい先生は、Webにてご参加可能です。事前にZoomのダウンロードをお願いします。
- ・Web参加者には、開催近日に①学術集会専用ミーティングID・パスワード、②Web参加にあたっての注意事項、③第4回和歌山県言語聴覚士会学術集会抄録集をメールにてお送りいたします。
- ・ご不明な点は、wakayama.st.gakujutsu@gmail.comまでご連絡ください。

和歌山県言語聴覚士会 理事 学術局局長
医療法人裕紫会中谷病院 青木健太